



INNOVATE!

5 建学の精神

発信 No.2020-37

2020年12月4日

学校法人 大正大学

震災から10年を迎える今、改めて自分の目線で南三陸の魅力を伝える
～私大ネット36 2020年度オンラインワークショップ～
南三陸の豊富な水産資源の一つ、「ワカメ」を通して魅力を体験・発信

大正大学（学長：高橋秀裕、所在地：東京都豊島区）が事務担当校を務める東北再生「私大ネット36（さんりく）」（会長：松川聖業；学校法人智香寺学園理事長）の、2020年度オンラインプログラム「水産資源のワークショップ」が2021年1月9日（土）に開催されます。

私大ネット36は東北の復興を教育的視点から支援するという目的で、宮城県南三陸町をフィールドとして大学生を対象にプログラムを展開してきました。今年度はコロナ禍のためWeb会議サービスZoomを利用し、オンラインにて開催します。本年度、東日本大震災から10年を迎えるにあたり、被災した宮城県南三陸町の復興は少しずつ歩みを進め、地域振興のフェーズへ移行しています。本プログラムでは南三陸の誇る豊富な水産資源の一つである「ワカメ」を「学び・調理・実食」し、改めて魅力を体験できるワークショップを用意しています。



2020年度オンラインワークショップポスター

【本件のポイント】

- ① 東北の復興を教育的視点から支援するという目的で、宮城県南三陸町をフィールドとしたプログラムを展開
- ② 震災から10年を迎えるにあたり、南三陸の魅力を改めて自分の目線で伝えるグループワークを実施し、体験・発信することで学びを深めます
- ③ 加盟校の大学教員が、専門分野や南三陸の資源を活かし、オンラインでも体験できる企画を用意しました



【プログラムのラインナップ】

12/19(土) 10:00~ 12:00	<事前研修> オリエンテーション
1/9(土) 10:00~ 10:30	<当日> ワークショップに向けた準備
10:30~ 11:30	南三陸ワカメのワークショップ
11:45~ 13:00	南三陸の魅力を伝える グループディスカッション

定員：30名

参加費用：(私大ネット特別価格) 無料

・南三陸ワカメのワークショップでは、ワカメについて学び、オリジナルの「ワカメふりかけ」を作った後、実際に食べるまでを体験します。

※当日までに「ふりかけ作りキット」をお届けするため、申込時に送付先の住所を記載

【詳細ページURL：<http://shidai-net36.jp/recruitment.html>】

※上記スケジュールは、状況により変更となる場合があります。

■東北再生「私大ネット 36 (さんりく)」とは

東北再生「私大ネット 36」は、大正大学が事務担当校を務める私立大学 27 校の連携活動団体です。宮城県南三陸町をフィールドとした学びのプログラム「南三陸スタディツアー」を実施しています。2012 年 9 月からプレプログラムとして開始し、初期（2012-2014）は復興にむけたボランティア活動、中期（2015-2017）は復興に向かう人々に学び、現在（2018~）は学びの場としての南三陸（各大学の強み、町の資源を活かした学びと復興のまちづくりを考える）というように、その時点ごとのまちの動きや人の活力を活動のベースに、大学ができる行動として学生たちと共に関わり続け、学生たちの成長を促し、これからの社会を担う力・人間力を身につける機会を作ってきました。

大学教育“超”改革 「INNOVATE! -Road to 100th-」

大正大学は、2026年に迎える創立100周年に向けて、学生のための大学教育“超”改革「INNOVATE!-Road to 100th-」を実現します。

改革実現のための5つの宣言「INNOVATE 5」は下記の通りです。

- 1** DACによる総合学修支援
- 2** 産官学連携による地域・社会をつくる人材育成
- 3** アントレプレナーシップの養成
- 4** 巣鴨の全てがキャンパス
- 5** 建学の精神（智慧と慈悲の実践）への回帰



INNOVATE!



大正 イノベート

検索

■取材に関するお問い合わせ

大正大学 総合政策・広報課 志村

電話：03-5394-3025（直通）FAX：03-5394-3068

E-mail：kouhou@mail.tais.ac.jp